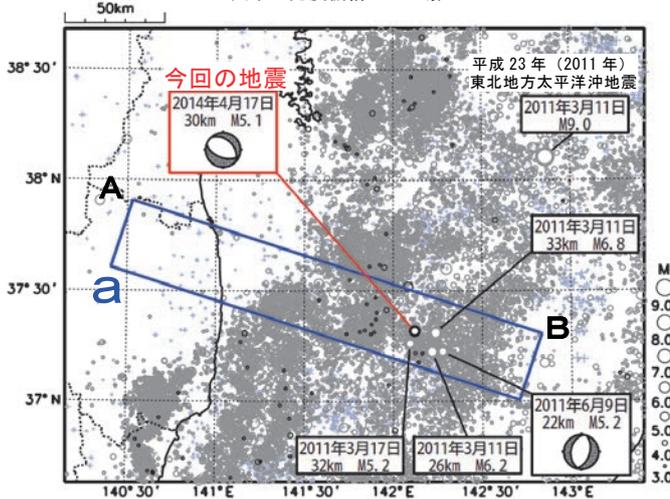


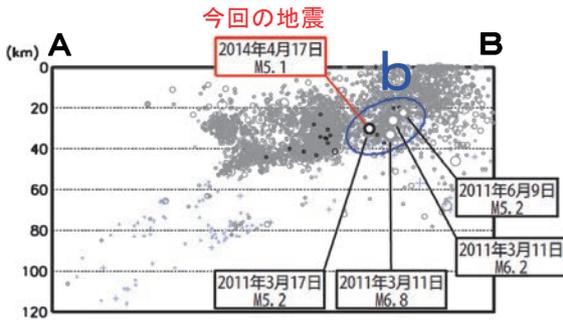
4 月 17 日 福島県沖の地震

震央分布図
 (1997 年 10 月 1 日～2014 年 4 月 30 日、
 深さ 0～120km、 $M \geq 3.0$)

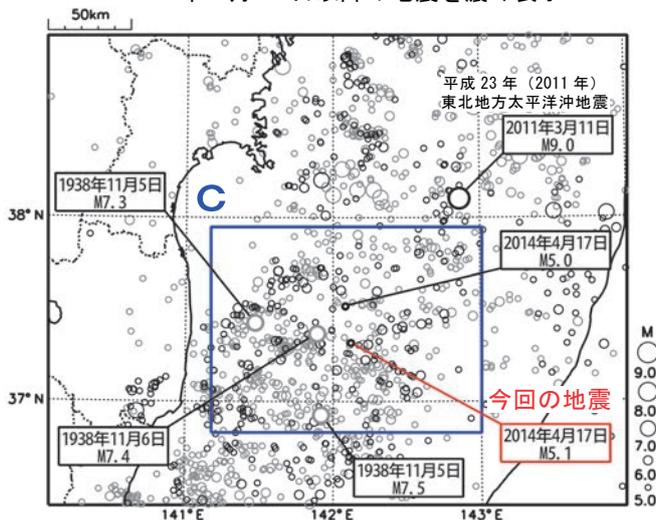
東北地方太平洋沖地震以前に発生した地震を+、
 東北地方太平洋沖地震発生以降に発生した地震を薄い○、
 2014 年 4 月以降に発生した地震を濃い○で表示
 図中の発震機構は CMT 解



領域 a 内の断面図 (A-B 投影)



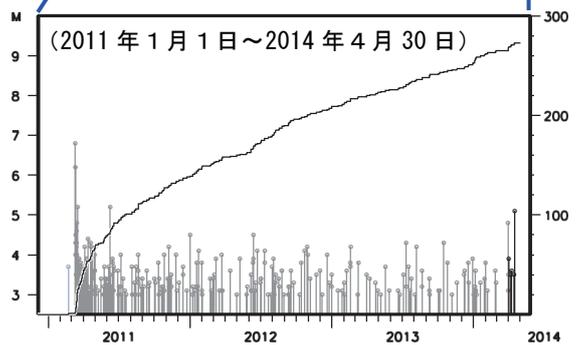
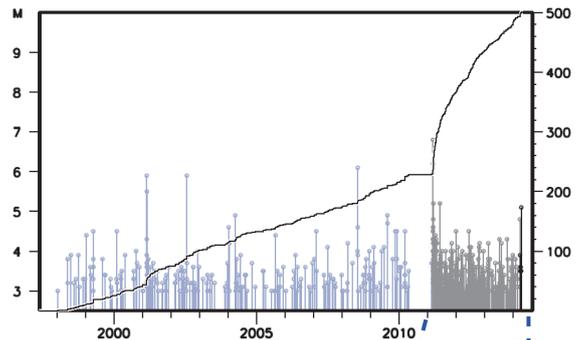
震央分布図
 (1923 年 1 月 1 日～2014 年 4 月 30 日、
 深さ 0～120km、 $M \geq 5.0$)
 2011 年 3 月 11 日以降の地震を濃く表示



2014 年 4 月 17 日 03 時 17 分に福島県沖で $M5.1$ の地震 (最大震度 3) が発生した。この地震の発震機構 (CMT 解) は北北東-南南西方向に張力軸を持つ正断層型である。

1997 年 10 月以降の活動を見ると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、 $M5.0$ 前後の地震が時々発生している。また、「平成 23 年 (2011 年) 東北地方太平洋沖地震」の発生以降は、地震活動が活発化している。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



1923 年 1 月以降の活動を見ると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、1938 年 11 月 5 日に $M7.5$ の地震が発生し、死者 1 人、負傷者 9 人、住家全壊 4 棟、半壊 29 棟などの被害が生じた。また、この地震により、宮城県花淵で 113cm (全振幅) の津波が観測された (「日本被害地震総覧」による)。この地震の発生前後、広い範囲で $M7$ クラスの地震が数回発生するなど、地震活動が活発になった。

領域 c 内の M-T 図

